

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	図書館富岡分館運営事業	所管	教育委員会教育総務部 所沢図書館富岡分館
			TEL 2943-3636

事業の目的 (何の為に 行うか)	地域住民の教養と文化の発展のため、図書等を収集・保存し、これを提供する。
------------------------	--------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	主に富岡分館周辺の地域住民	対象とした数	23,097	人
		実際に 利用した数	38,516	人

活動の内容 (何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書及びその他のメディアを媒体とする文化・教養・レクリエーション等に関する資料を収集・整理・保存し、個人又は団体に対し館内及び館外利用に供する。 ・職員は、図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずる(県内・県外・国会図書館等調査し、資料や情報等を提供する)。 ・読書活動普及のため、おはなし会等の事業を開催する。 ・5月よりコンビニ図書取次業務(担当:AP松葉町店)処理及び新所沢公民館に設置された図書返却ポストの返却処理を行う。 							
	活動実績	項目名	登録者数	2588	項目名	図書の予約受付件数	7316	項目名
			単位 人			単位 件		単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	5,964	5,866	25,875	76.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	貸出冊数	年間貸出冊数	100000	112121	112.1
			単位 冊	単位 冊	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名	事業コード	担当	部課コード	120904	TEL	2943-3636
	120904	図書館富岡分館運営事業	教育委員会教育総務部	所沢図書館富岡分館		
開始年度	昭和 62 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	図書館法 所沢市立所沢図書館設置条例 同施行規則			
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	4節 社会教育 中柱 2 社会教育機関の充実 小柱 (4)図書館サービスの向上

概要	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 29 位		実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	1321	窓口満足度の向上	コード	1311	ユニバーサルデザインの推進
事業開始の背景	時代の進展とともに、市民の生涯学習に対する意識が高まり、地域における生涯学習の場として富岡公民館内に図書館が設置され、昭和62年7月、所沢図書館4番目の分館として事業を開始し、資料・情報提供の場として、市民サービスの充実を図ることになった。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	地域住民の教養と文化の発展のため、図書等を収集・保存し、これを提供する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	主に富岡分館周辺の地域住民		利用数の考え方		富岡分館貸出・利用者数				
	対象数	単位	平成 18 年度	23,394	人	利用数	単位	平成 18 年度	32,628	人
			平成 19 年度	23,097	人			平成 19 年度	38,516	人
	事業の具体的な内容及び実施方法	・図書及びその他のメディアを媒体とする文化・教養・レクリエーション等に関する資料を収集・整理・保存し、個人又は団体に対し館内及び館外利用に供する。 ・職員は、図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずる(県内・県外・国会図書館等調査し、資料や情報等を提供する)。 ・読書活動普及のため、おはなし会等の事業を開催する。 ・5月よりコンビニ図書取次業務(担当: AP松葉町店)処理及び新所沢公民館に設置された図書返却ポストの返却処理を行う。								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	最終評価	<input checked="" type="checkbox"/> 一次評価	<input type="checkbox"/> 二次評価
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点	読書活動普及のため公民館との連携、さらには保育園との関係を深めて事業を円滑に進められるよう調整を始めた。		

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		6,055	5,964	6,094
	決算 (見込み含む)		5,710	5,866	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(4.00 人)	(人)	(4.33 人)
	正規職員人件費	1.98 人	18,216	2.13 人	20,009
	公債費				
	事業費合計		23,926	25,875	
	財源内訳	一般財源	23,926	25,875	6,094
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		70.8	76.3	
	利用者一単位あたり(単位:円)		733.3	671.8	

⑥指	項目名	登録者数	年間登録者数	単位	人	H 18	2,669	H 19	2,588	H20見込み	2,900	将来目標
	活動実績	図書予約受付件数	年間予約受付件数	単位	件		6,052		7,316		6,500	
		貸出冊数	年間貸出冊数	単位	冊	目標値	100,000		100,000		120,000	
	成果分析					実績	95,568		112,121			突増値の拡大を図る1
					%	達成率	95.6		112.1			突増値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	関係	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
明らかとなった課題	図書館の利用の拡充に向け、広報の充実や行事への参加を積極的に呼びかけていく必要がある。また、公民館との連携により、子どもの読書活動の支援事業をさらに充実させる必要がある。さらに、コンビニ図書取次業務が円滑にできるように工夫する。						
⑧二次評価	今年目標項目(何を)	達成水準(どこまで)			時期(いつまで)		
	行事の工夫	公民館、保育園との連携による読書普及の実施					
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)						
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
評価理由	多様な学習や読書活動に応えるため、公民館との連携を深めるとともに、親しみのある利用しやすい館内整備に努める必要がある。						
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	富岡分館長 武藤健二				

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	評価理由	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し										計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し										計画コード	
	基本目標												
	主要課題												
	施策の方向												